

2018年(平成30年)4月15日(日曜日)

三島・源兵衛川

# 世界水遺産登録 市長「敬意と感謝」

## NPOと土地改良区が報告

三島市中心部を流れる源兵衛川が世界水遺産に登録され、登録申請した地元のNPO法人「グラウンドワーク(GW)三島」と中郷用土地改良区の関係者が市役所を訪れ、豊岡武士市長に登録を報告した。

世界水遺産は、民間シンクタンク「世界水会議」が、国際機関「国際かんがい排水委員会」と協力して二〇一六年に創設した顕彰制度で、今回初めて登録が行われた。源兵衛川は、高度経済成長期に企業が地下水をくみ上げたのが原因でわき水が減り汚染されたが、一九九〇年代から市民が一体となり美しい水辺環境を再生した点が認められ

た。源兵衛川は世界かんがい施設遺産に続き二つ目の世界遺産登録となる。

GW三島の渡辺豊博専務理事は「市民参画が高く評価された。近隣の世界遺産



世界水遺産登録を報告するグラウンドワーク三島と中郷用土地改良区の関係者ら＝三島市役所で